

佐 潟 通 信

2013年12月

47号

46号から間が空いてしまいましたが...2012年度下半期のできごとを総まとめ！

佐潟にヘラサギ飛来！

2012年11月9日(金)早朝、下潟の水際にて、餌を探している1羽のヘラサギが観察されました。佐潟では2004年の初記録以来、8年ぶりの確認です。

ヘラサギはトキの仲間。しゃもじのような形をしたくちばしが特徴的で、水際を歩き、くちばしで水の中をかき混ぜながら、餌となる小魚などつかまえます。冬の間、餌を探したり、休息する姿が、潟のあちらこちらで観察されました。3月14日までの約4ヶ月間、ひと冬佐潟で過ごしてくれたようです。



飛翔するヘラサギ(発見者提供)

珍客？コブハクチョウ現る

11月22日(木)11時頃、下潟湖面にて、合計12羽の群れを発見しました。

成鳥3羽に幼鳥8羽、オオハクチョウの幼鳥1羽も一緒でした。湖面をしばらく遊泳したのち、10数分後に飛び去りました。

どこから来てどこへ行ったのか、大変興味深いところです。



コブハクチョウの群れ

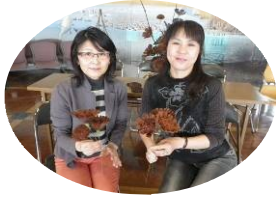
2012年度 白鳥の飛来状況は？

白鳥は10月6日に初認されました。12月後半から数が増えはじめ、1月に行われたカモ科鳥類一斉調査の際に8485羽と今季最高値となりました(この値は、日本全国で最多数でもありました)。

雁類は昨年ほどのにぎやかさはありませんでしたが、12月後半～1月前半にかけて、最大約300羽が飛来しました。希少雁類ではシジュウカラガンも確認しています。



朝の湖面。奥まで白鳥がびっしり



もの漉り-ハスフラワーづくり

2012年10月20日(土)

昨年も好評の本講座。講師の指導の下、
さまざまなハスフラワーが完成しました。



主催：佐潟水鳥・湿地センター
講師：佐潟村

「私の佐潟」文化祭 2013年1月26日(土)～3月10日(日)

佐潟にまつわる作品をハガキサイズで募集展示する
「私の佐潟」文化祭は今回で5回目。
一般応募のほか、昨年に引き続き、赤塚小学校5年生の
佐潟の絵手紙作品も展示しました。
会期中にはステージ発表として、オリジナル曲「佐潟」
を含む、ハワイアンソングのコンサートを開催しました。



文化祭展示のようす

応募者数86名 / 応募点数128点
作品の種類 / 写真、絵手紙、俳句など

佐潟観光ボランティアガイド誕生



歴史あるお屋敷 中原邸

「埋もれがちな地域の魅力をアピールし、地域の活性化につなげたい」と
地域の方々が中心メンバーとなり「佐潟観光ボランティアガイド」が
2012年秋に誕生しました。
佐潟のある赤塚地区には北国街道が通り、明治天皇が北陸巡幸の際に立ち
寄った「中原邸」をはじめとした、歴史が感じられる名所が多数あります。
自然豊かな佐潟と歴史文化を組み合わせ、魅力的なコース案内が生まれ
ることを期待しています。

ラムサール条約湿地交流



国内登録湿地
現在46箇所

この冬、3つのラムサール条約湿地の方々と交流することができました。
12月1日(土)、石川県加賀市「片野鴨池」にある、加賀市鴨池観察館より、
レンジャー・友の会の方々に来ていただき、トモエガモについての調査研究、
鴨池の普及啓発や、観察館と友の会の活動についてお話いただきました。



片野鴨池の方より講演



12月中旬には、千葉県習志野市「谷津干潟」にある、
谷津干潟自然観察センターよりレンジャーの方が来られ、
佐潟の潟普請についてインタビューいただきました。

1月22日(火)には山形県鶴岡市「大山上池・下池」
にある、鶴岡市自然学習交流館「ほとりあ」の職員・
サポーターの皆さんが視察に来られ、佐潟で活動に
取り組む方々と交流を深めました。



大山上池・下池のみなさんと

これからも他湿地の方々とつながりを大切にしたいです。

2月までの土日は
朝7時開館!



暖かい館内から
朝の佐潟を満喫しませんか?

佐潟水鳥・湿地センター利用のご案内

【開館時間】9:00～16:30(冬期間11月から2月の土・日は7:00から)
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

編集 佐潟水鳥・湿地センター

〒950-2261 新潟市西区赤塚5404番地1

電話025(264)3050 / FAX 025(264)3051

E-mail: sakata.wlc@alpha.ocn.ne.jp

発行 新潟市西区役所地域課文化・スポーツ係

〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号

電話025(264)7193

佐潟についての情報、質問等ありましたら、お気軽にご連絡ください。